

1 基本項目	事務事業名	魚津の水循環事業			担当部署	課名	企画政策課	
	予算事業名	魚津の水循環事業				係名	地域資源推進班	
	事業区分	自治事務				電話番号	0765-23-1067	
	事業期間	開始年度	平成23年度	終了年度	予算科目	會計	一般会計	
	総合計画	目標名	基本目標5 豊かな自然と共生したまち			款	総務費	
		政策名	12 自然環境の保全・継承			項	総務管理費	
		施策名	35 水と緑の保全と活用			目	企画費	
基本事業名	35-1 水循環の保全			市民協働の状況			協働している	

2 事業概要	事業概要	貴重な地域資源である「魚津の水循環」が育む豊かな水や多様な自然を、次世代へと健全な形で引き継ぐことを目的に以下の事業を実施 ・水循環プロモーション事業：市民にいか「魚津の水循環」が貴重で重要な資源であるかを理解してもらうためのPR活動 ・水の学び舎事業：「魚津の水循環」を現地で見る、感じるといった体験を通じて、市民の環境保全への関心を高めるための活動
	対象	魚津市民
	手段 (活動指標)	水循環プロモーション事業：解説板等の設置。市広報及びHPの記事掲載。リーフレット等の作成。 水の学び舎事業：市民向けツアーの開催等
	意図 (成果指標)	市民が「魚津の水循環」の価値を理解し、この貴重な資源を守り、育み、活かすために行動する。

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標 成果指標	① 水循環遺産の選定数		35	31	35	31	88.6%	35
	② ツアーの開催数		3	3	6	6	100.0%	2
	③ 解説板等の設置数			6	5	3	60.0%	3
	① 水循環が保全されていると思う市民の割合	%	63	50	64	52	81.3%	65
	②							
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円	256,000	487,727	1,853,000	1,655,138	239.4%	482,000
	② 委託料	円				19,425		
	③ 工事請負費	円	1,150,000	789,600	1,620,000	1,561,350	97.7%	500,000
	④ 負担金補助及び交付金	円						
	⑤ その他	円	302,000	316,766	423,000	285,232	-10.0%	315,000
	支出合計 (A)	円	1,708,000	1,594,093	3,896,000	3,521,145	120.9%	1,297,000
財源内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円	838,000	785,000	1,710,000	1,636,000	108.4%	
	③ 地方債	円						
	④ その他 (使用料、雑入等)	円	30,000	21,000	60,000	56,500	169.0%	40,000
	⑤ 一般財源	円	840,000	788,093	2,126,000	1,828,645	132.0%	
	収入合計	円	1,708,000	1,594,093	3,896,000	3,521,145	120.9%	40,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	2	2	2	3	50.0%	2
	② 年間所要時間	時間	1,200	1,200	1,200	1,400	16.7%	
	③ 人件費 (②×@ 4,200 円) (B)	円	5,040,000	5,040,000	5,040,000	5,880,000	16.7%	0
	総費用 (A+B)	円	6,748,000	6,634,093	8,936,000	9,401,145	41.7%	1,297,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	水循環プロモーション事業：総合案内看板を埋没林博物館に設置。水循環遺産の案内板の設置。水循環遺産マップの作成。 水の学び舎事業：市民向けツアーの実施 6月～11月まで計6回開催（H24年度3回開催）	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
	有効性		A	目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
効率性		B	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			実施主体の適正化	<input type="checkbox"/> 1 適正である	<input checked="" type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない	
				負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
	1次評価 (課長総括)		A	計画どおり事業を実施することが適当	2次評価	不要	
	後の評価 (課題及び今後の方針)			関係団体や関係機関の協力を得ながら、水循環遺産の周知やツアーの定着化につなげることにより魚津市の自然環境を保全していく必要がある。今後は観光ボランティアを養成し、県外、市外の観光客にも自然からの恩恵を伝えとともに、環境保全の意識の高揚を図っていく必要がある。	評価結果		

1 基本項目	事務事業名	水資源調査研究事業		担当部署	課名	環境安全課		
	予算事業名	水資源調査研究事業			係名	環境政策係		
	事業区分	自治事務		電話番号	0765-23-1004			
	事業期間	開始年度	平成17年	終了年度	当面継続			
	総合計画	目標名	基本目標5 豊かな自然と共生したまち				予算科目	一般会計
		政策名	12 自然環境の保全・継承				款	衛生費
施策名		35 水と緑の保全と活用				項	保健衛生費	
基本事業名		35-1 水循環の保全				目	環境調査費	
				市民協働の状況	協働している			

2 事業概要	事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 水は、生命体を維持する物質であり飲料水等の生活水として、また、農工業用水等市民が快適な生活環境を維持するためには重要なものであり、水資源について、市民の関心を高め、理解と協力を得るための活動を推進するとともに、水資源の確保と利用、山の持つ保水力・涵養力や海への影響に関する調査・研究を富山大学と共同で行う。 魚津・滑川地域の地下水利用事業者、市、県、商工会議所で組織し、地下水の適正な利用を推進し、地下水障害を防止するとともに地下水源の恒久的な保全を目指し地域の健全なる発展を図る。
	対象	地下水等水資源、市民、魚津・滑川地域地下水利用対策協議会
	手段(活動指標)	<ul style="list-style-type: none"> 休耕田等を利用した地下水涵養事業の実施(東蔵地区) 魚津の水循環に関する調査・研究について富大と共同研究、報告会の開催 地下水協議会会員企業への講演会、研修会等開催、機関紙の配布
意図(成果指標)	地下水を含めた水資源が、安定的に確保されるとともに、市民や事業者の水資源に対する関心と保全意識の高揚が図られる。	

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標 成果指標	① 地下水涵養田面積	a	450	450	780	216	27.7%	780
	② 講演会、研修会等の開催、機関誌配布	回	7	7	7	7	100.0%	7
	③ 共同研究打合せ等	回	10	10	10	10	100.0%	10
	④ 地下水涵養量	m ³ /日	8,100	8,100	3,900	3,900	100.0%	3,900
	⑤ 講演会、研修会等参加人数	人	50	50	50	60	120.0%	50
	⑥ 共同研究報告書等	件	1	1	1	1	100.0%	1

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円	488,000	435,444	53,000	52,475	-87.9%	497,000
	② 委託料	円	1,161,000	1,146,500	1,259,000	1,091,500	-4.8%	1,309,000
	③ 工事請負費	円						
	④ 負担金補助及び交付金	円	100,000	100,000	100,000	100,000	0.0%	100,000
	⑤ その他	円	167,000	63,440			-100.0%	
	支出合計(A)	円	1,916,000	1,745,384	1,412,000	1,243,975	-28.7%	1,906,000
財源内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円						
	③ 地方債	円						
	④ その他(使用料、雑入等)	円						444,000
	⑤ 一般財源	円	1,916,000	1,745,384	1,412,000	1,243,975	-28.7%	1,462,000
	収入合計	円	1,916,000	1,745,384	1,412,000	1,243,975	-28.7%	1,906,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	1	1	1	1	0.0%	1
	② 年間所要時間	時間	400	340	400	400	17.6%	400
	③ 人件費(②×@ 4,200円)(B)	円	1,680,000	1,428,000	1,680,000	1,680,000	17.6%	1,680,000
	総費用(A+B)	円	3,596,000	3,173,384	3,092,000	2,923,975	-7.9%	3,586,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	<ul style="list-style-type: none"> 休耕田等を利用した地下水涵養事業の実施(東蔵地区) 魚津の水循環に関する調査・研究について富大と共同研究、報告会の開催 地下水協議会会員企業への講演会、研修会等開催、機関紙の配布

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
	有効性		A	目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
効率性		B	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
				実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
	1次評価(課長総括)		A	計画どおり事業を実施することが適当	2次評価	不要	
	後(課題及び今後の方針)	魚津市の水資源について、市民の関心を高め、理解と協力を得るための活動を推進するとともに、水資源の確保と利用、山の持つ保水力・涵養力や海への影響に関する調査・研究を富山大学と共同で行うことは重要である。同事業は、これまで5カ年度実施し、平成26年度で6カ年度になることから、平成27年度以降の実施については関係機関等と検討する必要がある。			評価結果		

1 基本項目	事務事業名	環境基本計画策定事業			担当部署	課名	環境安全課	
	予算事業名	環境基本計画策定事業				係名	環境政策係	
	事業区分	自治事務				電話番号	0765-23-1004	
	事業期間	開始年度	平成23年度	終了年度	平成26年度	予算科目	会計	一般会計
	総合計画	目標名	基本目標5 豊かな自然と共生したまち				款	衛生費
		政策名	12 自然環境の保全・継承				項	保健衛生費
施策名		35 水と緑の保全と活用			目		環境保全費	
	基本事業名	35-1 水循環の保全			市民協働の状況	協働している		

2 事業概要	事業概要	環境の保全と創造に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、魚津市の環境に関する基本計画を策定する。
	対象	市民、自然
	手段 (活動指標)	魚津市環境審議会及び魚津市環境市民会議を開催し、計画内容等を協議、検討する。
	意図 (成果指標)	魚津市の環境の将来像を具体化するため、総合的・長期的視点に立った施策の展開の方向性を示すことができ、かつ、必要な施策が計画的に実施できる。

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標 成果指標	① 魚津市環境市民会議開催回数	回	6	6	6	0	0.0%	4
	② 環境審議会開催回数	回	2	2	2	2	100.0%	4
	③ アンケート又はパブリックコメント実施回数	回	1	1	0	0		1
	① 環境基本計画策定数	件	0	0	0	0		1
	②							
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円	81,000	71,295	60,000	50,303	-29.4%	1,510,000
	② 委託料	円						
	③ 工事請負費	円						
	④ 負担金補助及び交付金	円						
	⑤ その他	円	705,000	358,685	253,000	90,000	-74.9%	308,000
	支出合計 (A)	円	786,000	429,980	313,000	140,303	-67.4%	1,818,000
財源内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円						
	③ 地方債	円						
	④ その他 (使用料、雑入等)	円						
	⑤ 一般財源	円	786,000	429,980	313,000	140,303	-67.4%	1,818,000
	収入合計	円	786,000	429,980	313,000	140,303	-67.4%	1,818,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	3	3	3	3	0.0%	3
	② 年間所要時間	時間	900	900	740	740	-17.8%	1,220
	③ 人件費 (②×④ 4,200 円) (B)	円	3,780,000	3,780,000	3,108,000	3,108,000	-17.8%	5,124,000
	総費用 (A+B)	円	4,566,000	4,209,980	3,421,000	3,248,303	-22.8%	6,942,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	環境審議会を2回開催し、関連施策等の協議を行った。また、生物多様性地域戦略の策定協議の中で、当該計画の自然環境部門についての内容を検討した。	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
	妥当性		B	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
	有効性		C	目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input checked="" type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input checked="" type="checkbox"/> 3 あり
効率性		B	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
				実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
	1次評価 (課長総括)		B	事業の進め方・内容について改善の余地あり	2次評価	不要	
	後の評価 (課題及び方針)	「環境基本条例」(H22.4.1施行)で必置規定しており、「環境基本計画」を策定しなければならない。「魚津市環境市民会議」の開催、「環境審議会」による答申、パブリックコメントを経て平成26年度末までに策定する予定である。			評価結果		

ハード事業

平成 25年度実績に関する事務事業評価表

1 基本項目	事務事業名	片貝川上流地域整備事業			担当	課名	商工観光課	
	予算事業名	片貝川上流地域整備事業			係	係名	商工労働係	
	事業区分	自治事務			電	電話番号	0765-23-1025	
	事業期間	開始年度	H25年度	終了年度	H26年度	予	会計	一般会計
	総合計画	目標名	基本目標5 豊かな自然と共生したまち			算	目	商工費
		政策名	12 自然環境の保全・継承				項	商工費
施策名		35 水と緑の保全と活用			目		商工総務費	
基本事業名	35-1 水循環の保全			市民協働の状況		協働になじまない		

2 事業概要	事業概要	次世代への健全な水源地の継承を目的に地下水涵養田等の整備、用水改修、安全確保の防災サイレンの整備を行う。	
	対象	市民	
	手段 (活動指標)	整備のため実施した事業数	
	意図 (成果指標)	豊かな自然を体感し、親しむ場が整備されています。	

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標 成果指標	① 実施した事業数	事業			3	2	66.7%	
	②							
	③							
	① 事業進捗率	%			100	67	66.7%	
	②							
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円						
	② 委託料	円			119,775	56,175		
	③ 工事請負費	円			21,283,100	5,887,350		
	④ 負担金補助及び交付金	円						
	⑤ その他	円			97,125	0		
支出合計 (A)		円	0	0	21,500,000	5,943,525		0
財源内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円						
	③ 地方債	円						
	④ その他 (使用料、雑入等)	円			21,000,000	5,943,525		
	⑤ 一般財源	円			500,000			
収入合計		円	0	0	21,500,000	5,943,525		0
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人			1	1		1
	② 年間所要時間	時間			600	600		600
	③ 人件費 (②×④ 4,200 円) (B)	円	0	0	2,520,000	2,520,000		2,520,000
総費用 (A+B)		円	0	0	24,020,000	8,463,525		2,520,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	用水改修及び防災サイレンの設置は完了。地下水涵養田については、関係者と協議し、平成26年度に整備する。	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
	妥当性	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり
目的の妥当性					<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
対象の妥当性					<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
有効性			A	目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
効率性		B	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない	
1次評価 (課長総括)		A	負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない	
			計画どおり事業を実施することが適当	2次評価		不要	
後(課題及び今)	評価結果	H26年度の8月末までには涵養田の整備を完成させること。			評価結果		